

## 豊見城市インターネット仮想化システム更改業務

### 質疑に対する回答及び公募型プロポーザル実施要領の一部修正について

(質疑受付期間：令和6年6月24日(月)～令和6年7月8日(月)17時15分)

No.	質疑内容	回答(修正前)
1	仕様書 2. 業務範囲の詳細 ③インターネット閲覧環境を仮想化する方式として、ローカル仮想環境型の仮想ブラウザを利用すること →具体的にはどのようなことを指しているのでしょうか。ローカル仮想環境型=コンテナ型という認識でよいのでしょうか。	「ローカル仮想環境型の仮想ブラウザ」とは、ユーザーのPC内に独立した仮想環境を作成し、その環境内でブラウザを実行する方式を想定しており、これには、仮想マシン方式、仮想コンテナ方式、および論理分離環境を利用した方式を含んでおります。画面転送方式は含んでおりません。
2	様式4_機能要件確認書 インターネット仮想化システム機能要件 (6) 仮想環境から音声、動画の転送ができること →仮想ブラウザ等は、画面転送等とことなる為、転送という表現ではありませんが、WEB会議等が利用できれば問題ないでしょうか。	WEB会議等が利用できれば問題ありません。
3	様式4_機能要件確認書 インターネット仮想化システム機能要件 (9) クリップボードの形式により、コピーを許可するもの、許可しないものを選択出来ること →"コピーを許可するもの、許可しないものを選択出来ること"という解釈でよろしいでしょうか。例えば、テキストデータのみ許可などでよろしいでしょうか？	お見込みのとおりです。
4	様式4_機能要件確認書 インターネット仮想化システム機能要件 (11) 仮想環境でMicrosoft office製品の編集が行えること →要求レベルが任意となっておりますが、こちらは業務上の重要な項目ですが必須ということではないのでしょうか？	基本的に、各ファイルはダウンロード後に編集を行うものと想定しているため、仮想環境上での編集は任意項目としております。
5	インターネット仮想化システム機能要件 (17) 同時接続数制限がある場合、管理者画面等からユーザーを指定して、ログアウトさせる機能があること →ユーザーを指定してログアウトするような機能はございませんが、タイムアウト機能を利用して同時接続数制限にならないように調整することが可能です。ログアウトすると編集中のデータが消失するため、タイムアウトを推奨しております。こちらは必須要件でしょうか。	必須要件ですが、タイムアウト機能を利用して使用ユーザの同時接続数制限を管理する方法でも問題ありません。

No.	質疑内容	回答（修正前）
6	<p>様式4_機能要件確認書 機器構成・その他</p> <p>(2) サーバの負荷分散を自動でできる機能を有すること →負荷分散は必須でしょうか。 今回の規模であれば仮想サーバ1台でも対応可能と積算しております。</p>	<p>サーバ側に負荷がかからないような仕組み等があり、安定稼働が図られている構成であれば問題はありませぬ。</p>
7	<p>Web会議システムは具体的なアプリケーションの想定はありますか？（Zoomなど）</p>	<p>本市として主に利用しているアプリケーションであるZoom、Microsoft Teams、Webex、Google Meet等を想定しています。</p>
8	<p>通信帯域の節約、制限ができることとありますが、直接的な通信帯域の制御ではなく、アプリケーション側の間接的制御を含むと考えて良いでしょうか。</p>	<p>間接的制御も含むものと考えて結構です。</p>
9	<p>(9) "クリップボードの形式により、コピーを許可するもの、許可しないものを選択出来ることとありますが、LGWAN接続系からインターネット接続系へのデータ転送(クリップボードのコピー&amp;ペースト等)は禁止であり、マルウェア感染を防ぐため、基本的にテキストデータのみの双方が望ましいと考えているが、この点はどうしても必須でしょうか。現在テキスト以外でやり取りしている場合は、こういった理由でどのようなファイルをやり取りしているか参考までにご教示頂きたいです。</p>	<p>テキストデータのみのコピーを許可し、それ以外の形式を許可しないという設定ができるか、という要件になります。テキストデータ以外の許可については、考慮いただかなくても問題ありません。</p>
10	<p>仕様書（別紙1）の2-(1)-① 利用可能なユーザー数は630ユーザーとインターネット仮想化システムは250以上の同時接続、一台あたりのセッション数（タブ数）5窓以上が可能な構成を用意すること。 と記載がございますが、LGWAN端末が630台から最大同時接続数が250ユーザーの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
11	<p>仕様書（別紙1）の2. (5)-③ 「定期点検」はどのくらいの頻度を想定されていますでしょうか？</p>	<p>構築するシステムにより必要となる点検頻度は異なるであろうことから、貴社が必要と考える定期点検の頻度・回数等をご提案ください。なお、契約に際して具体的な頻度やスケジュールについては、協議のうえ決定いたします。</p>
12	<p>仕様書（別紙1）の2. (5)-④ ウイルス対策ソフトについて、既存LGWAN接続系端末にウイルス対策ソフトは導入されていますでしょうか？</p>	<p>既存LGWAN接続系端末については、ウイルス対策ソフトを導入済みです</p>

※豊見城市インターネット仮想化システム更改業務 公募型プロポーザル実施要領を一部修正いたします。

	【修正前】	【修正後】
質問外	<p>P5「7. 選定及び契約に係る事項」            「(2)優先交渉権者の選定方法            選定委員会の各委員が提案者ごとに評価を行い、その合計点により順位を定め、順位を第1位とした委員の数が最も多い提案者を優先交渉権者に選定する（豊見城市プロポーザル方式の実施に関する要領第16条第1項第1号）。</p>	<p>P5「7. 選定及び契約に係る事項」            「(2)優先交渉権者の選定方法            選定委員会の各委員が提案者ごとに<u>第二次審査として評価を行い、第一次審査（様式4「機能要件確認書」の評価点）</u>との合計点により順位を定め、順位を第1位とした委員の数が最も多い提案者を優先交渉権者に選定する（豊見城市プロポーザル方式の実施に関する要領第16条第1項第1号）。</p>